幕林八幡

中仙町鑓見内字幕林

寛治五年鎮守府将軍源義家公羽州仙北郡金沢の柵を御征伐のとき武衡、家衡の一族悪徒同郡茶臼山（八乙女山）にたてこもった。将軍幕林に陣幕を張り士卒をめし出してこれをほろぼし、金沢没落後将軍再び此処に馬をとどめて御上洛のとき、一宇の神殿をつくり八幡神をまつった。そして幕林八幡神社とよんだ。